



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
〔URL〕 <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

報道関係者各位

2012年11月28日

「胆振地方における大規模停電」
支援物資として飲料「い・ろ・は・す」約2,000本を無償提供
「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」

2012年11月27日(火)の暴風雪により発生した、胆振地方における大規模な停電に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、一刻も早い復旧を祈念いたします。

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:矢吹健次)は、このたびの胆振地方における大規模停電の被害に遭われた方に対して、ミネラルウォーター「い・ろ・は・す」約2,000本を避難所へ無償提供しました。

11月27日(火)18時、北海道コカ・コーラグループでは、北海道全域で締結している「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」に基づき、登別市からの協力依頼を受け、登別市の避難所4箇所に「い・ろ・は・す 555mlPET」(80ケース 1,920本)を寄贈しました。

また、緊急時に災害情報の配信や飲料の無償提供が可能な災害対応型自動販売機では11月27日20時より豊浦町、白老町、新冠町の避難所各1箇所で飲料の無償提供を実施いたしました。

今後も避難所への支援に関しましては、状況を把握しながら早急に対応してまいります。

当社は、「変化への挑戦～北の大地とともに～」をスローガンに、地域との協働活動を通じて、持続可能で安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、安全で安心な地域づくりを応援する取り組み、北海道の豊かな自然と水を守る取り組みなどを、道産子企業として継続的に推進してまいります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 佐々木

TEL 011-888-2091

(ご参考)

自動販売機を活用した様々な社会貢献活動

(1) 地域防災力の強化を支援“災害対応自動販売機”

この自動販売機は、電光掲示板を搭載しており、パソコンからの遠隔操作により文字情報を表示することが可能で、平常時には自治体より防災情報や地域情報を配信して、地域住民の防災意識の高揚をはかるとともに、緊急時は災害情報の配信や、同様の遠隔操作により自動販売機内の飲料水の無償提供を行います。

2012年3月時点で道内全179自治体と協定を締結し、現在約1,200台の自動販売機を設置しています。

昨年の震災には、当時防災協定を締結していた約150箇所の自治体のうち、太平洋沿岸部を中心とした26箇所の自治体の自動販売機50台にて、遠隔操作によるフリーバンド(無償提供:1万本)を災害当日より実施し、被災された方々に飲料水を提供させていただきました。

(2) 「道の駅」で地域情報を提供“おしらせ道ねっと”

各市町村と国土交通省北海道開発局との協働で道の駅などにおける新たな情報提供事業として、道路利用者の方々に道路情報や地域情報を配信するほか、災害発生時には自治体の判断で自動販売機内の飲料を無料提供しています。

2012年11月時点で、119台の自販機を設置しています。

(3) 安全・安心な地域づくり「防犯ほっとインフォメーション」

北海道警察、並びに地域の警察署と日頃から地域の防犯意識を高め、更なる安全・安心な地域づくりを目指した協働事業として、防犯広報や身近な生活犯罪情報、事件情報などを配信しています。2011年3月時点で全道の警察署69署と協定を締結し、現在約450台設置しています。

(4) 自動販売機を見れば住所がわかるステッカー貼付

昨今の携帯電話の普及により、事件・事故・救急・消防に関して、警察や消防への通報に携帯電話が使用されることが多くなり、自動販売機に現在地の住所を表示したステッカーを貼ることで早期対応と場所確認がスムーズに行われるようになりました。この取組みは自動販売機業界全体の取組みとなっております。

(5) 地元観光地図の掲示

観光客の現在位置、観光名所が一目でわかる地図を掲示することにより、行きたい場所や地域の特色などを確認することができ、お客様の場所確認が可能です。